

同日開催

生涯学習フェスティバル 青少年健全育成『市民のつどい』

とき／11月26日(土)
ところ／クレアこうのす

■生涯学習フェスティバル 10時～16時

体験コーナーや教室等に気軽に参加して、楽しい時間を過ごしましょう。

内容／・体験・教室コーナー 茶道、書道、切り絵、押し花、折り紙、水墨画、フラワーアレンジメント、切り紙、俳句、竹とんぼ

・展示PRコーナー 子育て支援、布絵本、環境問題、生涯学習、人権教育・ステージ発表 合唱、演奏、ダンス、民謡、武術、ミニコンサートなど

※その他、模擬店もあります。また、スタンプラリーで記念品をさしあげます(先着200人)



■青少年健全育成『市民のつどい』 13時30分～16時30分

青少年の健全な成長を願い、市内の小学生・中学生・高校生のかがやきを感じてください。

内容／・大ホール 吹上秋桜高校の生徒による和太鼓、小学生によるお囃子・獅子舞の発表、中学1年生による「日ごろ考えていること」の作文発表、表彰・展示コーナー 小・中学生の作品(習字・ポスター)の展示

【生涯学習指導者人材バンクの活用を】

市では、個人の資格や技能を発揮できるように講座等の指導者を登録する生涯学習指導者人材バンク登録制度があります。講師等をお探しの方はぜひご利用ください。また、各種講師の登録も随時受け付けています。制度の詳細は担当へお問い合わせください。問い合わせ／生涯学習課生涯学習担当(内線72552)

消費生活の豆知識「くらしの110番」

携帯型ゲーム機で出会い系サイト！ そんなことできるの？

【相談事例】

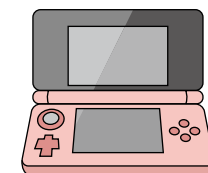
中学生が購入した携帯型ゲーム機でインターネットを見ていたところ、いつの間にか完全無料の出会い系サイトに登録させられ、「ポイントを買え。お金を払え。IPアドレスを取得したから家に行くぞ。法的措置をとる」と脅される事件が起きています。怖くなら親のクレジットカードのカード番号を入力すると、次から次へと請求メールが来ます。事例の中学生の携帯電話はフィルタリングが設定されており、家のパソコンもフィルタリングソフトが導入されていました。

【消費者へのアドバイス】

①インターネットに接続できるのは、パソコンや携帯電話だけではありません。お子さんに家電製品を買い与える時には、取扱説明書をよく読み、不明な点は、メーカーのお客様相談室に相談しましょう

②フィルタリングソフトは万能ではないため、過信は禁物です。また、お子さんがクレジットカードを使ってしまった場合、親のカード管理責任が問われることもあります

問い合わせ／鴻巣市消費生活センター(生活安全課内・内線4906)



「消費者被害防止サポーター」が誕生！

地域で消費者啓発講座の講師や高齢者の見守りなどを行っていただくボランティア「消費者被害防止サポーター」の養成講座が行われ、鴻巣市くらしの会会員の新井博子さんと中川三枝子さんが、県の「消費者被害防止サポーター」になりました。

今後、県内の消費者被害を防止するため、鴻巣市くらしの会の皆さんとともに、被害防止の事例を紹介する寸劇を披露するなど、啓発活動を実施していきます。

